

---

# モニタリングサイト 1000 陸水域調査 (湖沼:底生動物調査) データの概要と利用上の注意点

---

(2017年7月版)

## 目次

---

I. 利用上の注意点.....	2
II. データセットの概要.....	3
調査の概要 .....	3
深底部から得られた底生動物の個体数.....	3
III. データの種類とその概要.....	4
深底部から得られた底生動物の個体数.....	4
IV. データ項目の説明 .....	5
深底部から得られた底生動物の個体数.....	5
V. 参考情報 .....	8

## I. 利用上の注意点

---

- ▶ 本文書にはモニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼）で得られた底生動物調査データ（以下、「データ」という。）の概要と利用上の注意点が書かれています。データをご利用される際には、必ず「本文書」及び「モニタリングマニュアル」をお読みください。これらに書かれている注意点に同意できない場合は、データを利用することはできません。
- ▶ 本事業に関しては、環境省自然環境局生物多様性センターのモニタリングサイト 1000 ホームページ（<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>）をご参照ください。
- ▶ 論文やプレゼンテーション等でデータを利用される際には、下記の例を参考にデータの出典を明記してください。

「xxx のデータについては、環境省モニタリングサイト 1000 プロジェクトによる（KOS04.zip、<https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/index.html>、よりダウンロード）。」

“Data for XXX was provided by the Ministry of the Environment Monitoring Sites 1000 Project (KOS04.zip, downloaded from <https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/index.html>).”

- ▶ データに関するご質問は、環境省自然環境局生物多様性センター（巻末に連絡先を掲載）までご連絡ください。
- ▶ データは、予告なく随時、変更・修正されます。変更した場合は、年度またはファイルのバージョン番号が変わりますのでご注意ください。
- ▶ 本注意点は、予告なく変更する場合があります。また、新たなデータファイルの公開に併せて項目の追加や更新等の変更を加える可能性があります。

## II. データセットの概要

---

### 調査の概要

---

- ・ モニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼）の底生動物調査のデータです。
- ・ 調査は 2009 年度から毎年 1 サイトで実施しています。
- ・ 調査は基本的に年 1 回、夏季（8 月から 9 月上旬）に実施しています。ただし、2009 年度と 2010 年度の琵琶湖サイトでの調査は、2010 年 1 月及び 2011 年 2 月の冬季に実施しました。
- ・ 調査サイトは 2016 年度時点で 7 サイトです。
- ・ エクマン・バージ採泥器（15cm×15cm）で得られる底泥 1 試料当たりの底生動物の個体数を記録しています。
- ・ 調査方法の詳細については、マニュアルをご参照ください。  
(<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/index.html>)

### 深底部から得られた底生動物の個体数

---

KOS04.zip には以下の CSV ファイルが含まれています。

- ・ LKAKN\_benthos\_2011\_ver1
- ・ LKBWK\_benthos\_2009-2010\_ver1
- ・ LKIKD\_benthos\_2013\_ver1
- ・ LKKZK\_benthos\_2012\_ver1
- ・ LKSKT\_benthos\_2014\_ver1
- ・ LKMSH\_benthos\_2015\_ver1
- ・ LKINW\_benthos\_2016\_ver1

### III. データの種類とその概要

---

#### 深底部から得られた底生動物の個体数

---

【LKxxx\_benthos\_20xx-20xx\_ver#. csv】

- ・ ファイルの名称は、「生態系コード (LK) ・サイトコード (xxx) \_底生動物 (benthos) \_年度 (20xx-20xx) \_バージョン (ver#) .csv」となっています。
- ・ サイト毎に個別のファイルになっています。
- ・ 底生動物調査データ (調査年月日、学名、和名、個体数等) が格納されています。

#### サイトコード一覧

サイト名	サイトコード
摩周湖	MSH
阿寒湖	AKN
支笏湖	SKT
猪苗代湖	INW
木崎湖	KZK
琵琶湖	BWK
池田湖	IKD

## IV. データ項目の説明

---

### 深底部から得られた底生動物の個体数

---

#### データ構造

- ・ 行頭に「#」がついている行は、データファイルの概要（メタデータ）、データ項目、注釈（/note）です。

#### データ本体の説明

- catalog\_number : カタログ番号
  - ・ 収集品内のレコード別 ID
  - ・ MOT-LK-[サイトコード+調査名+通し番号]、調査名は BN (BeNthos)  
(例) MOT-LK-AKNBN1 : モニタリングサイト 1000 (MOT) 湖沼 (LK) 阿寒湖サイト (AKN) 底生動物調査 (BN)
- investigator\_id : 調査者番号
  - ・ モニタリングサイト 1000 陸水域調査者データベース (LakeDataPackage\_ResearcherDB) の番号と対応
- year\_collected、start\_year\_collected、end\_year\_collected : 調査 (開始、終了) 年
  - ・ 4 桁の整数で表示
- month\_collected、start\_month\_collected、end\_month\_collected : 調査 (開始、終了) 月
  - ・ 2 桁の整数で表示
  - ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
  - ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始月の値で表示
- day\_collected、start\_day\_collected、end\_day\_collected : 調査 (開始、終了) 日
  - ・ 2 桁の整数で表示
  - ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
  - ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始日の値で表示
- time\_of\_day、start\_time\_of\_day、end\_time\_of\_day : 調査 (開始、終了) 時間
  - ・ hh:mm 形式で 24 時間表示
- time\_zone : 標準時
  - ・ UTC/GMT±hh:mm で表示

●station\_name : 調査地点名

- ・ 調査地点の名称

●station\_number : 調査地点

- ・ 調査地点の番号
- ・ 整数で表示

●sample\_number : サンプル番号

- ・ 底泥のサンプル番号
- ・ 整数で表示

●latitude : 緯度、longitude : 経度

- ・ 世界測地系 WGS84、10進法、小数点以下第4位まで ddd.dddd で表示

●phylum : 門、class : 綱、order : 目、family : 科

- ・ 出現種の分類学的名称
- ・ 調査報告書と表記が異なる場合があります。

●scientific\_name : 学名、japanese\_name : 和名

- ・ 出現種の学名及び和名
- ・ 調査報告書と表記が異なる場合があります。

●number\_of\_individuals : 個体数

- ・ エクマン・バージ採泥器1回当たりの採集個体数

●identified\_by : 同定者

- ・ 生物を同定した人物

●depth : 水深

- ・ 底泥を採取した水深 (m)、小数点以下第1位まで表示

●water\_temperature : 水温

- ・ 調査時の表層水温 (°C)、小数点以下第1位まで表示

●soil\_temperature : 泥温

- ・ 採取した底泥の温度 (°C)、小数点以下第1位まで表示

●soil\_color：泥色

- ・ マンセル値（色相、明度、彩度で表現）  
（例）「5YR 3.5 / 4」は、色相 5YR、明度 3.5、彩度 4

●soil\_thickness：泥厚

- ・ 採取した底泥の厚さ（cm）、小数点以下第1位まで表示

●soil\_odor：泥のにおい

- ・ 採取した底泥のにおい

●remarks：調査（地点）の備考

- ・ 調査地点等に関する備考

●remarks\_on\_identification：同定の備考

- ・ 生物の同定に関する備考

※ データがない（欠測値、該当なし等）場合は「nd」、データはあるが何らかの理由で利用できない（未確定、異常値等）場合は「na」とした。

## V. 参考情報

---

モニタリングサイト 1000 ウェブサイト

<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>

モニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼調査）調査マニュアル

<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/index.html>

作成 2017年7月

**編集・発行**

環境省自然環境局生物多様性センター

担当：保全科

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1

Tel : 0555-72-6033

E-mail : [biodic\\_webmaster@env.go.jp](mailto:biodic_webmaster@env.go.jp)

URL: <https://www.biodic.go.jp/>

**事務局**

特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 17-1

城野ビル II 2F

Tel : 03-5614-2150 FAX : 03-6806-4187

URL: <https://japan.wetlands.org/ja/>

